

中部の未来創造大賞とは？

これからの「地域づくり」は、社会資本の整備だけでなく、その維持・活用や環境保全、その地域の持つ歴史と伝統への配慮などを総合的に考え推進していくことが不可欠です。また、平成20年に閣議決定された国土形成計画（全体計画）では「新たな公」を基軸とする地域づくりの視点が盛り込まれています。「中部の未来創造大賞」では、このような観点から、民間、行政の垣根を越えた幅広い分野で取り組まれているみなさまの活動を募り、表彰し、広く一般に紹介することによって、これからの新しい中部の「地域づくり」に役立てていきたいと考えています。

●第1～14回（平成12～25年度）の主な受賞活動



住民部門

相生山緑地 オアシスの森くらぶ

相生山緑地オアシスの森くらぶ



熊野古道始神峠の 整備・保存活動

始神峠を守る会



白馬山麓における 積雪期の事故防止活動

特定非営利活動法人 ACT



“いい地域は いい学校から” “いい学校は いい地域から” ～小学校を拠点とした地域づくり～

石榑の里コミュニティ



レールマウンテンバイク 「Gattan Go!!」

特定非営利活動法人 神岡・町づくりネットワーク



企業・学校部門

2020年笠原の森 プロジェクト

多治見市立笠原中学校



“夢を大地に” アクションプログラム

静岡県立磐田農業高等学校



輝け、サンセット (夕日が美しい丘)ナンバー1

阿南町立阿南第二中学校



富士山高原の酪農を 元気にする高校生の挑戦

静岡県立富岳館高等学校



地域を守る中学生 ～自分たちの町は自分たちで守る～

岐阜市立三輪中学校



行政部門

わしら自慢の公園じゃ まあいっぺん見にきておくれ ～働く元気高齢者

藤原町役場



里山に生きる 牧田保育園

上石津町役場



うだつの上がる町並みを 生かしたまちづくり

美濃市建設部都市整備課



三島市街中が せせらぎ事業

静岡県三島市



八穂環境学習教室

海部地区環境事務組合
八穂クリーンセンター



FUTURE CREATION 2014

中部の未来創造大賞

主催／中部の未来創造大賞推進協議会



中部の未来創造大賞については
右記のホームページをご覧ください。



<http://www.cbr.mlit.go.jp/mirai/>

中部の未来創造大賞推進協議会事務局

国土交通省 中部地方整備局 企画部 企画課 — TEL(052)953-8127

一般社団法人 中部地域づくり協会 業務部 — TEL(052)962-9455

✉ mirai@ckk.or.jp

●この冊子は再生紙を使用しています。

みなさんの「地域づくり」の活動を応援します

第15回

中部の未来創造大賞

FUTURE CREATION 2014

中部の未来創造大賞推進協議会

第15回「中部の未来創造大賞」について

「中部の未来創造大賞」は、地域づくりのための活動を表彰し、新しい時代にふさわしい中部の発展と啓発を促進しようとするものです。
第15回目にあたる今回は、3部門で26件の応募をいただきました。
表彰委員会による審査の結果、大賞1件、優秀賞3件、特別賞2件が選考されました。
本冊子は、これらの選考された活動の概要を紹介するものです。
今後の地域づくりに広く役立てていただければ幸いです。

■募集部門



住民部門

個人やNPOなどの民間団体など、一般住民からの応募を対象



企業・学校部門

企業、学校、公益法人などからの応募を対象



行政部門

行政機関(国及び地方公共団体、公団・公社を含む)からの応募を対象



災害なんかに負けないぞう！
～産官学民で総力戦だ！～



湧く湧く養老応援プロジェクト



魅力あるまちづくり



豊川稲荷表参道商店街
ファサード改修景観整備事業

C O N T E N T S

第15回「中部の未来創造大賞」について……………1

大賞

[住民部門] ……………3

魅力あるまちづくり

優秀賞・中部経済連合会賞 ※同時受賞

[行政部門] ……………5

災害なんかに負けないぞう！
～産官学民で総力戦だ！～

優秀賞・中日新聞社賞 ※同時受賞

[企業・学校部門] ……………7

湧く湧く養老応援プロジェクト

優秀賞

[企業・学校部門] ……………9

豊川稲荷表参道商店街
ファサード改修景観整備事業

選考を終えて(表彰委員より) ……………10

第1回～14回の主な受賞活動 ……………11

魅力あるまちづくり



岡田ゆめみたい

〒478-0021 愛知県知多市岡田字西遼脇90
TEL 0562-55-7735
URL <http://yumemitai.com>

知多市岡田は知多木綿発祥の地として江戸時代から昭和30年代まで栄えたまちです。その遺産として、歴史、文化、伝統、古い街並みが残されています。(国の登録有形文化財建造物2件制定) これらの財産を生かし、住みやすく、誇りが持てる“魅力あるまち”をめざして活動しているボランティア団体です。

魅力ある夢に向かって、一步ずつまちを良くし、絵が描きたくなるまち、散策を楽しむことができ、誇りを持てるまちをめざしています。誇りが持てる貴重な財産を住民に再認識してもらうために、各種イベントを定期的に開催して啓蒙活動を行っています。毎年夏休みに「岡田三世雅休邸」を開催し、古い街並み散策や昔の生活1泊体験等、これまでに5回開催しています。また、毎年春祭りの日に合わせ「あなたが残したい岡田街並み写真展」「喜楽座の思い出展」「旧岡田郵便局展」「相撲甚句で楽しもう」など様々なイベントを開催しています。

また、来訪者に対して“おもてなし”ができるように、街並みボランティアガイド養成講座を行い、すでに多くのボランティアガイドが活躍をしています。

平成24年度知多市コミュニティ活性化委託事業では、路線バスの赤字解消のためにバスで行こう“知多木綿のふるさと”岡田観光マップを作成し、集客イベントとして「人力車に乗って写真を撮ろう」を開催し、皆さんに好評を得ました。その様子が、新聞や知多市の広報誌「広報ちた」、ケーブルテレビ等でも紹介されました。

今後も各種イベント等を通して“市民への啓蒙”“来訪者のおもてなしの向上”などを行っていきと思っています。



岡田景観ガイドブック



● 岡田いろはカルタ大会

岡田村誕生400年記念として企画

バスで行こう“知多木綿のふるさと” 岡田観光マップ

岡田の歴史

江戸時代の初期、慶長11年(1606年)日長郷の奥・中・里の3つの村が統合され、岡田村が誕生しました。当時の人口は700人、戸数146戸、石高は689石。農家では農作業の合間に副業収入としての機織りが始まりました。

享保年間(1716~1735年)になると岡田村の「中・七右衛門」と「竹之内運動」が江戸の木綿次問屋株(鑑札)を取得し、知多木綿の販路を全国に広げました。

明治25年(1892年)頃から輸入動力織機が導入され、大量生産の時代に入った。その頃、岡田の「竹内虎王」は動力織機の特許を取得し、生産性向上に力を注いだ。

昭和30年代まで知多木綿発祥の地として、知多半島での生産の70%を取り扱っており、最盛期には3,000人程の工芸さんが働き、頻年の晩餐、芝居小屋「喜楽座」なども建てられ、賑わいをみせていました。県外から来られた工芸さん達が旅館に仕送りや、便りを送る郵便局が明治35年に建てられ、現在も当時の姿で営業をしている建物では県内では最古の郵便局(平成24年、国の登録有形文化財に指定)とされています。

毎年4月の春祭りには、奥郷・中郷・里郷より3台の山車がお祭り広場に曳き出され、木馬(でく)やからくり人形の奉納があります。岡田は木綿蔵や街並みなど貴重な伝統文化と歴史を持っているまちです。

食事・喫茶

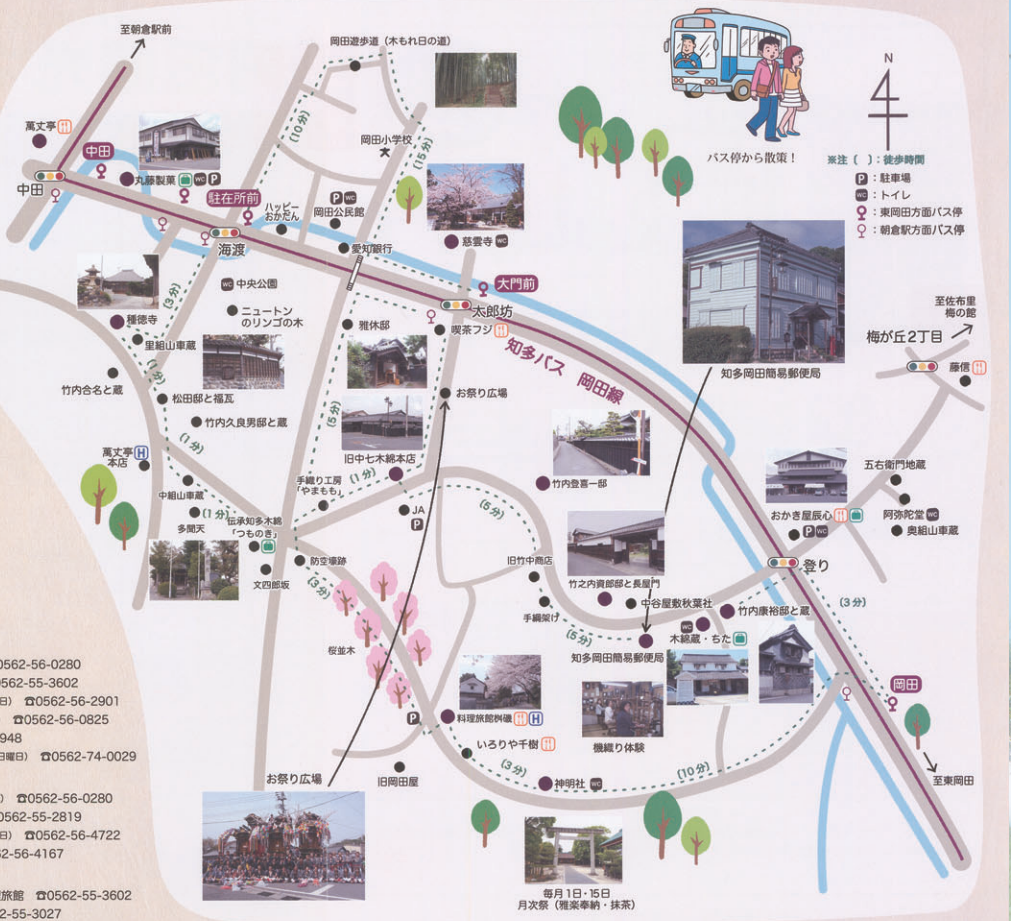
- ① おかき屋辰心……岡田名物・岡田カツ丼・喫茶(年中営業) ☎0562-56-0280
- ② 料理旅館 樹蔵……季節のまごころ料理・ランチ(要予約) ☎0562-55-3602
- ③ 藤信……平日ランチ:むぎとろ、天丼、六角弁当(定休日:月曜日) ☎0562-56-2901
- ④ 萬文亭(中田)……平日ランチ:割子、ちらし(定休日:木曜日) ☎0562-56-0825
- ⑤ 喫茶フジ……手作りランチ・喫茶(日・休・日) ☎0562-55-3948
- ⑥ いろいろや干樹……食材にこだわった食事・和風喫茶(営業日:土・日曜日) ☎0562-74-0029

おみやげ

- ① おかき屋辰心……「あら〜みたらし団子」(製造直営)(年中営業) ☎0562-56-0280
- ② 丸藤製菓……新鮮な「えびせんべい」(製造直営)(日・休日) ☎0562-55-2819
- ③ 木綿蔵……「ちた」手織り木綿民芸品(定休日:水・木曜日・最終月曜日) ☎0562-56-4722
- ④ つものさ……手織り木綿民芸品(定休日:日・月・火曜日) ☎0562-56-4167

宿泊

- ① 料理旅館 樹蔵……明治時代から続く、桜の花見ができる料理旅館 ☎0562-55-3602
- ② 萬文亭(本店)……明治時代から続く、郷土料理の店 ☎0562-55-3027



知多市コミュニティ活性化委託事業

岡田観光マップ



岡田三世雅休邸



各種イベント

災害なんかに負けないぞう! ～産官学民で総力戦だ!～



なごや災害ボランティア連絡会

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-18-1
TEL 052-228-8039



なごや災害ボランティア連絡会は、災害ボランティア団体及び災害ボランティア支援団体、名古屋市並びに関係機関、企業、大学、地域が平常時から連携とネットワーク化の推進を図るとともに、防災に関する啓発活動を協力して実施することにより災害時におけるボランティア活動を円滑に推進する事を目的としています。

当会は、名古屋市内16区に自主的に立ち上がった災害ボランティア組織と名古屋市、名古屋市社会福祉協議会が対等にかつ緩やかに連携するとともに、平時から顔の見える関係を作り上げるという目的で立ち上がり、その定例会は本年9月で100回を数えるにいたります。また、災害発生時には、自主的に被災地に会員を派遣し、資器材等の貸出などの支援活動を行い、平常時には市民向けの防災啓発活動を行っています。

具体的な活動内容は以下の通りです。

- 市・区役所との協働**
 - 各区自前の講座の開催、イベント開催など積極的に防災・減災について住民への啓発活動
- 社会福祉協議会・国際センターとの協働**
 - 赤い羽根共同募金参加、災害ボランティアセンター設置運営訓練企画・運営、社協の事業の参加者、または取り巻くボランティア団体への防災啓発活動の企画・運営、外国人支援
- 障がい者自立支援協議会や各当事者団体との協働**
 - 障がい者向けの防災講座の開催
- 中部地方整備局との協働**
 - 中部地方整備局主催「巨大地震に備える」の防災展示に参加協力
- 企業との協働**
 - 名古屋建設業協会、名古屋青年会議所などとの市民啓発イベントの開催
- 大学との協働**
 - 名古屋大学、名古屋工業大学との協働による防災啓発活動の実施
- 東日本大震災関連**
 - 被災地への人的派遣と後方支援活動(情報、募金、資器材の提供など)



防災フェスタinテレビ塔2012



養成講座WS様子19期



防災ファッションショー



養成講座WS様子19期全景

湧く湧く養老応援プロジェクト



大垣養老高等学校

〒503-1305 岐阜県養老郡養老町祖父江向野1418の4
TEL 0584-32-3161
URL <http://school.gifu-net.ed.jp/oyourou-hs/>



養老町は岐阜県西南部の養老山麓にあり、この町にある唯一の高校が本校です。学校には4つの学科が設置され、食品科学科では食品の加工、成分分析、微生物利用を学びの3本柱としています。

養老の滝や湧水「菊水泉」をテーマにした活動を「湧く湧くプロジェクト」名づけ、活動2年目の現在は食品科学科3年生と担当教員の5人で活動し、養老町の観光資源である養老の滝や湧水「菊水泉」の保全活動（水質調査やゴミ拾い活動）を行いながら、この環境資源から有用菌の分離を目指し、分離したこの養老由来微生物による加工品づくりや町のバイオマス資源からの燃料製造を行っています。

この保全活動や調査研究から、若い世代に町の環境資源の存在を広く知ってもらい、その保全活動の担い手となる人材づくりのきっかけになればと活動を進めています。

具体的な活動内容は以下の通りです。

- ・ 滝や湧水の水質調査（硬度分析（水のミネラル量の測定）、COD・BOD試験（水の有機物調査）、大腸菌群検査など）
- ・ 保全活動の実施（研究のための採水時にゴミ拾い活動を合わせて行う）と滝行事への参加
- ・ 滝や湧水からアルコール発酵性微生物を分離して、その生理的特徴を調査
- ・ 分離菌によるパン作りやアルコール発酵試験を実施
- ・ 湧水を利用したしょう油や清酒の醸造試験

養老孝子伝説再現を目指し、滝や菊水泉からアルコール発酵性酵母を3種類分離し、最も強い発酵性を示した菌を「菊水酵母」と名付けました。「菊水酵母」を名城大学農学部でDNAによる菌の同定試験を行った結果、Lachancea(ラチャンセア) fermentatiという珍しい菌であることが判明しました。また、「菊水酵母」による清酒醸造試験やパン製造、湧水「菊水泉」を利用したしょう油の仕込みを木桶で行い、2月頃には製品化の予定です。



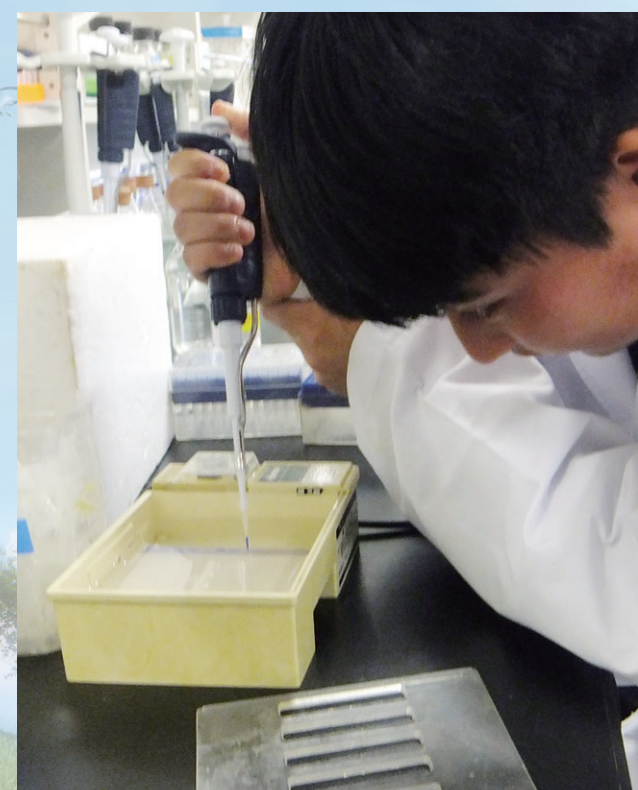
養老湧水仕込みしょう油作り



滝や菊水泉でのサンプル採集（セルロース分解菌分離のための土壌採集）



分離菌によるパン作り



分離した菌の同定実験（名城大学における、目的のDNAを増幅する操作）



養老の滝、湧水部付近の保全活動（清掃活動）

豊川稲荷表参道商店街 ファサード改修景観整備事業



豊橋技術科学大学建築・都市システム学系松島史朗研究室

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
TEL 0532-44-6997
URL <http://mlab.ace.tut.ac.jp/>



愛知県豊川市に位置する豊川稲荷表参道商店街は、栄えていた昭和30年代ごろの活気を取り戻すべく、豊川稲荷門前町らしい商店のファサードを復活させることを目標に、平成18年度より商店街や行政、大学と協働した店舗ファサード改修を行っています。

この店舗改修は商店街の共通の財産として、デザイン案は大学の学生が主体となり作成するが、最終デザイン決定までに施主に加え、まちの店主や行政、商工会議所、開発ビル(TMO)など商店街に関わる様々な立場の人がデザインの審議を行います。

事業が始まりすでに9年目になりますが、これまで継続してこれたことは、長年に渡る信頼関係と商店街全員で作上げたという一体感が生み出された結果と思います。

現在までに表参道商店街全店舗の約25%に当たる13軒の改修を行い、ここ数年、観光客の増加も認められ、景観整備の評価も上々です。

また、豊川市から表彰を受けるなど、この景観整備事業を通して商店街がひとつとなり、地域コミュニティの結束とより良い景観への意欲向上にもつながっています。さらに外部からの出店者も加わることで、これまでにない多様性を持つ新たな景観が形造られています。

そうした中、大学はかつての商店街の街並みを再生するのではなく、デザインガイドラインに沿いながらも、各々の店舗がより特色ある個性を発揮し、商店街全体が元気になるようなデザインを行っています。また、景観整備事業だけでなく、まちの定例会合“木曜の会”やお祭り“いなり楽市”への参加を通して、自分たちの好きな建築設計を通じて地域へ貢献できる貴重な機会となっています。

この表参道商店街のように元気な活動が、現在の地方商店街の活性化に求められており、全国のモデル商店街としてこういった活動を発信することを期待しています。



いなり楽市

豊川稲荷表参道商店街景観整備事業
商店街、行政、大学が協働し、これまでに8年間で13店舗の改修デザインを手掛けている。



改修店舗配置図



改修店舗13軒

委員長

名古屋工業大学名誉教授

山本 幸司 やまもと こうし

住民、企業・学校、行政という3応募部門の領域を越えて幅広く活動しておられる団体が多くなったという印象を持ちます。厳正な選考の結果、顕彰をお受けになられた4団体はもちろん、今回応募頂いた団体関係者のさらなる活躍を願っています。

副委員長

三重大学名誉教授

渡邊 悌爾 わたなべ ていじ

受賞された取り組みはそれぞれ情熱と創意工夫の跡が見られた。リタイア世代や若者たちがそれぞれの経験や知見を活かして持続的に活動する姿に敬意を表したい。今後も各地で未来を拓く取り組みが生まれることを期待したい。

委員

駿府静岡歴史楽会事務局代表

竹内 礼子 たけうち れいこ

地域の素材を伸ばしていく活動が人々のやる気を引き出しているように感じた。これからの「未来」とは普段の身の回りの個性に気づき守り育てていくことなのだろうか。自然体で活動されている方々が特に印象に残った。

選考を終えて
(表彰委員より)



委員

中日新聞社事業局長

山口 宏昭 やまぐち ひろあき

訪ねる先々において、はじめは緊張されていても、活動内容を話されるうちに生き生きと目を輝かせ、誇りをもって地域づくりをされている様子が伝わってきた。多くが継続・継承すべき活動であり、また新たな候補がでてきて各地域に波及してくれることを期待したい。

委員

名古屋大学大学院教授

森川 高行 もりかわ たかゆき

今年は地域の歴史的資源を活用して地域活性化に結び付ける取り組みに高評価が集まったようだ。歴史的資源は、地域の今ある姿の根っこであり、住民の誇りを高め、来訪者の興味を引きつける。今後ともこのような取り組みに期待したい一方で、未来を感じさせる事業ももう少し欲しいところである。

委員

(一社)中部経済連合会常務理事

三浦 司之 みうら もりゆき

今回は、地域内での各種団体同士の連携や、産官学と地域の連携など、地域づくりに対する新しい形を見ることができ、大いに将来性を感じました。

今後とも、各団体の活動が継続し、さらに他地域にも水平展開されるなど、一層大きな成果を得られますよう祈念いたします。

委員

中部地方整備局長

八 鍬 隆 やくわ たかし

防災や地域振興など多岐にわたる取り組みが、様々な主体により産官学民の垣根を越えて勢力的に行われている事を心強く感じました。今回応募頂いた活動はいずれも「中部の未来」を担うすばらしい活動であり、各団体の活動がますます発展される事を期待します。

中部の未来創造大賞推進協議会

国土交通省中部地方整備局

長野県

岐阜県

静岡県

愛知県

三重県

静岡市

浜松市

名古屋市

中日本高速道路株式会社 名古屋支社

名古屋高速道路公社

独立行政法人
水資源機構 中部支社

地方共同法人
日本下水道事業団 東海総合事務所

独立行政法人
都市再生機構 中部支社

公益社団法人
土木学会 中部支部

一般社団法人
中部地域づくり協会

一般社団法人
日本建設業連合会 中部支部

一般社団法人
建設コンサルタンツ協会 中部支部

一般社団法人
長野県建設業協会

一般社団法人
岐阜県建設業協会

一般社団法人
静岡県建設業協会

一般社団法人
愛知県建設業協会

一般社団法人
三重県建設業協会

株式会社中日新聞社

後援／一般社団法人
中部経済連合会